

婦人科検診コースのご案内

項目/コース名	L1	L2	L3	L4
診察	○	○	○	○
子宮頸がん検査	○	○	○	○
婦人科超音波検査*	○	○	○	○
乳腺超音波検査*		○		○
乳腺X線検査(マンモグラム)*			○	○
日本語のレポート	○	○	○	○
料金	\$195	\$295	\$305	\$395

*印の検査項目につきましては、特殊な検査機器が必要なため、別の検査機関(オーチャードエリア)にて実施となります。詳細はお問い合わせ下さい。

子宮がん検査

子宮がんには、大きく二つに分けて、子宮の入り口にできるがん(子宮頸がん)と子宮内部にできるがん(子宮体がん)があります。子宮頸がんの検診は、子宮の入り口の細胞を擦り取って特殊な処理をし、顕微鏡で丹念に細胞を調べていきます。個々の細胞をみていると、がん細胞ではなくても組織学的に変化が生じていたり、炎症が起きている場合もありますので、早期発見、治療が重要となります。子宮体がんの検診は超音波を用いて行います。婦人科超音波検査では、子宮や卵巣およびその付属器の状態を確認し、子宮体がんだけでなく、子宮筋腫や卵巣のう腫、ポリープなどの発見にもつながります。

乳腺検査

乳腺の検査には、超音波で行うものとレントゲンを照射して行うものがあります。レントゲンで行う検査は、マンモグラムと呼ばれ、乳房を上下からアクリル板で挟み、乳房の組織を平らにして、レントゲンを照射して行うものです。超音波検査と組み合わせて行うことにより、より幅広い診断が得られ、検査結果の確実性も高まります。触診ではわからないような段階の早期がん、ポリープ、のう胞なども見つけることができます。通常、マンモグラムは40歳以上の方が対象となりますが、自覚症状や既往歴のある方、家族歴のある方などは年齢に関係なくマンモグラムと超音波検査との併用をお勧めしています。

当院では、女性医師が子宮頸がん検査を施行し、日本語での診察を行っています。検査結果のご相談や専門医へのご紹介など、各専門検査機関との連携のもと、検査後のフォローアップもいたします。

ご予約は、電話またはメールにて承りますので、お受けになるコースと日程がお決まりになりましたらご連絡下さい。ご不明な点がございましたら、お気軽にご相談下さい。

